

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2019年 第36週（9月2日～9月8日）

図は次ページに掲載

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	4人 類型 患者4人、血清型 O157 4人
四類感染症 A型肝炎	1人 推定感染地域 不明
デング熱	2人 推定感染地域 国外 2人
レジオネラ症	2人 病型 肺炎型 2人
レプトスピラ症	1人 推定感染地域 国内
五類感染症 アメーバ赤痢	1人 病型 腸管アメーバ症
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1人 菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
急性脳炎	2人 病原体 不明 2人
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1人 血清群 A群
後天性免疫不全症候群	3人 病型 AIDS 2人、無症状病原体保有者 1人
水痘（入院例）	1人 病型 検査診断例
梅毒	2人 病型 早期顕症 期 2人
百日咳	6人 年齢階級 1歳未満 1人、6歳 1人、10歳代 2人、 20歳代 1人、50歳代 1人
麻しん	1人 病型 検査診断例

<定点把握対象疾患の患者情報>

定点報告疾患では、**RSウイルス感染症**(2.20 2.52：図1)の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加した。保健所別では、南部(3.50 8.25)保健所管内で大きく増加し、幸手(4.78)、川口市(4.15)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、2歳以下で全体の87%を占め、1歳の報告が多い。**手足口病**(3.37 3.27：図2)の定点当たり報告数は、わずかな減少にとどまり前年同時期に比べ多い状況が続いている。保健所別では、熊谷(6.38)、川越市(5.50)、本庄(5.25)、坂戸(5.00)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1歳から3歳で全体の63%を占めた。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(1.49 1.81：図3)の定点当たり報告数は、第34週以降増加に転じた。保健所別では、南部(7.25)保健所管内からの報告が多い。**伝染性紅斑**(0.84 0.83：図4)の定点当たり報告数は、前週と同水準にとどまった。保健所別では、熊谷(2.00)、加須(2.00)、越谷市(1.88)、川越市(1.75)保健所管内からの報告が多い。**インフルエンザ**(定点当たり報告数：0.42 0.57)は、前週に引き続き川口市(4.10)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告疾患では、**急性出血性結膜炎** 3人、**流行性角結膜炎** 31人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**無菌性髄膜炎** 3人、**マイコプラズマ肺炎** 3人の報告があった。

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-ids.html>)で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 RSウイルス感染症

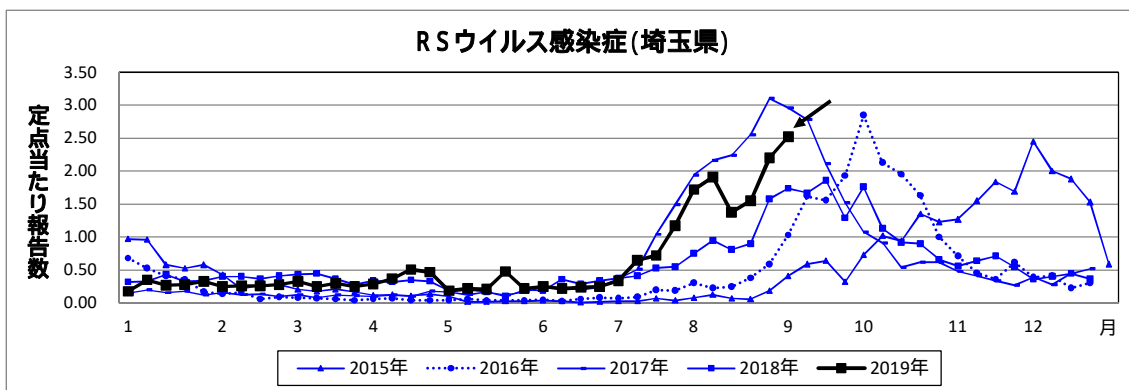


図2 手足口病

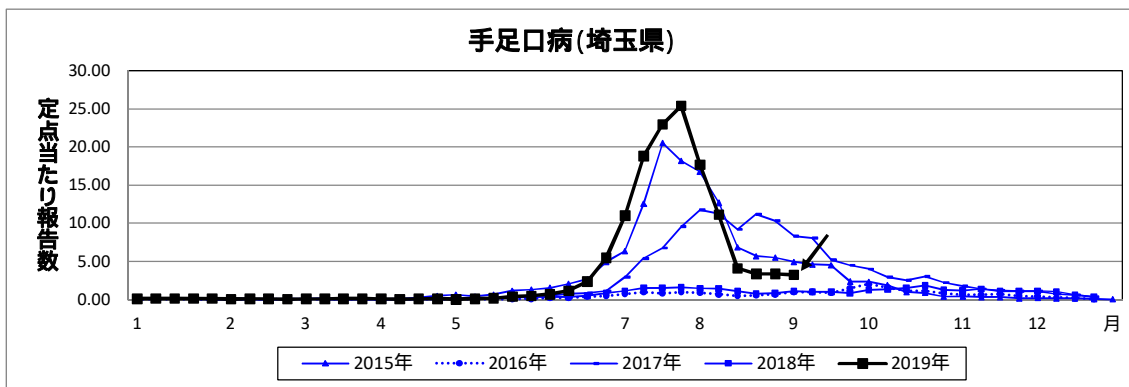


図3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

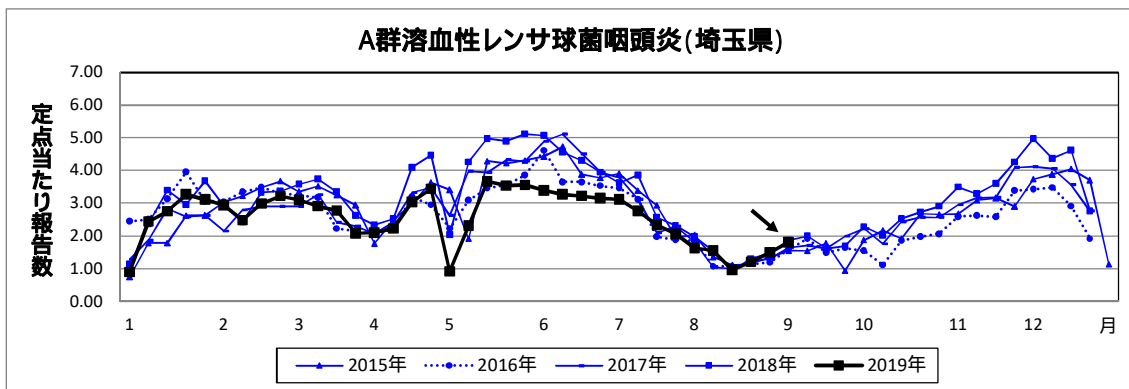
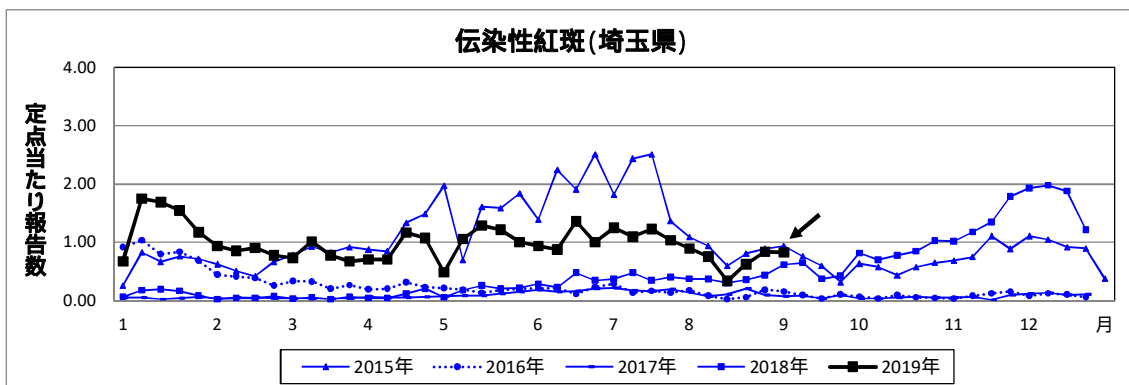


図4 伝染性紅斑



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第36週)

(2019年9月10日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		
細菌性赤痢		2	パラチフス		3
腸管出血性大腸菌感染症	4	103			
四類感染症					
E型肝炎		15	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎	1	12	ニバウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		1
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		2
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱		3	レジオネラ症	2	77
つつが虫病			レプトスピラ症	1	1
デング熱	2	9	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	25	侵襲性肺炎球菌感染症		94
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		2	水痘*	1	11
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	50	先天性風しん症候群		1
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		3	梅毒	2	155
急性脳炎	2	42	播種性クリプトコックス症		5
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		5	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	24	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2
後天性免疫不全症候群	3	31	百日咳	6	553
ジアルジア症			風しん		189
侵襲性インフルエンザ菌感染症		13	麻しん	1	30
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	1			1

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報 (2019年第36週) 9月2日～9月8日

保健所	インフルエンザ # 1		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎 # 2		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 # 3		感染性胃腸炎 (入院)		インフルエンザ				
	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数					
全	143	405	69	292	543	70	526	134	81	222	16	3	31	3	0.08	0.79	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27			
朝	6	34	6	40	55	9	32	5	6	45	3	3	3	3	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75			
鴻	5	28	3	22	32	6	56	7	9	5	1	2	2	2	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	
東	2	1	1	3	30	-	8	1	2	-	1	2	2	2	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
秩	4	3	-	1	3	-	7	1	-	1	1	1	1	1	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	
本	-	13	1	3	1.00	-	2.33	0.33	-	5	-	5	5	5	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25		
熊	1	27	1	12	49	-	51	16	2	14	-	4	4	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
加	2	17	-	2	-	1	13	12	2	4	1	3	3	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	
春	1	8	3	14	17	1	25	5	3	7	-	7	7	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
日	1	1.33	0.50	2.33	2.83	0.17	4.17	0.83	0.50	1.17	-	3	3	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	
部	4	43	3	6	14	4	30	9	1	3	1	3	3	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
辛	2	12	1	5	40	-	30	8	5	6	1	6	6	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
坂	2	2.00	0.17	0.83	6.67	-	5.00	1.33	0.83	1.00	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
草	5	22	4	20	58	4	44	14	3	15	2	2	2	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
加	2	1.83	0.33	1.67	4.83	0.33	3.67	1.17	0.25	1.25	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	
山	8	54	3	31	46	15	54	9	5	31	1	2	2	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	
狭	1	3.38	0.19	1.94	2.88	0.94	3.38	0.56	0.31	1.94	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	
南	1	33	4	29	21	5	11	1	2	9	-	1	1	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
部	0.14	8.25	1.00	7.25	5.25	1.25	2.75	0.25	0.50	2.25	-	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
川	3	8	9	20	17	10	44	14	3	14	1	1	1	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	
市	2	1.00	1.13	2.50	2.13	1.25	5.50	1.75	0.38	1.75	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	
越	12	9	3	21	4	-	23	15	5	3	-	1	1	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50		
谷	0.92	1.13	0.38	2.63	0.50	-	2.88	1.88	0.63	0.38	-	2	2	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
市	82	54	17	34	79	4	27	4	6	25	2	5	5	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25		
川	4.10	4.15	1.31	2.62	6.08	0.31	2.08	0.31	0.46	1.92	0.15	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25			
さい	5	39	10	29	78	10	50	12	27	35	1	9	9	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50			
たま	0.13	1.50	0.38	1.12	3.00	0.38	1.92	0.46	1.04	1.35	0.04	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50			
市	(- : 0.00)	# 1	鳥インフルエンザを除く	# 2	真菌性を含む	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く	# 3	オウム病を除く		

感染症発生動向調査週情報 報告患者数 年齢別 (2019年第36週 9月2日～9月8日)

	合計																	
	-6ヵ月	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-79	80~	
インフルエンザ #1	143	-	-	9	14	11	8	17	8	12	9	8	3	12	10	3	-	2
合計	143	-	-	9	14	11	8	17	8	12	9	8	3	12	10	3	-	2
RSウイルス感染症	405	41	75	158	79	31	14	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	69	-	3	12	5	13	15	8	2	3	4	2	1	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	292	-	-	13	17	31	48	40	47	29	24	9	22	1	11	-	-	-
感染性胃腸炎	543	6	38	86	61	63	51	43	25	19	21	21	57	11	41	-	-	-
水痘	70	-	1	6	5	5	15	7	13	8	6	1	3	-	-	-	-	-
手足口病	526	7	32	143	101	89	61	39	16	7	3	3	14	2	9	-	-	-
伝染性紅斑	134	-	2	7	11	31	18	24	14	8	8	5	4	-	2	-	-	-
突発性発しん	81	1	27	40	12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	222	1	12	48	43	31	36	21	7	8	7	2	4	1	1	-	-	-
流行性耳下腺炎	16	-	-	-	-	2	-	1	3	2	4	3	1	-	-	-	-	-
合計	16	-	-	-	-	2	-	1	3	2	4	3	1	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
流行性角結膜炎	31	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	2	2	3	8	3	5
合計	31	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	2	2	3	8	3	5
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	3	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第34週 (8月19日～8月25日)

令和元年9月11日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第31週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(13.21)、大分県(0.47)、三重県(0.39)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は40例と前週と比較して増加し、9都府県から報告があった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(5.36)、福岡県(2.68)、長崎県(2.66)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(2.32)、高知県(1.27)、大分県(1.11)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(3.05)、福岡県(2.50)、新潟県(2.00)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(8.39)、宮崎県(5.69)、福岡県(4.96)である。手足口病の定点当たり報告数は第31週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は宮城県(8.66)、北海道(8.61)、長野県(6.32)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は滋賀県(1.88)、長野県(1.53)、福岡県(1.43)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(2.20)、北海道(1.95)、宮崎県(1.89)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は熊本県(0.36)、香川県(0.21)、福岡県(0.21)、広島県(0.17)である。

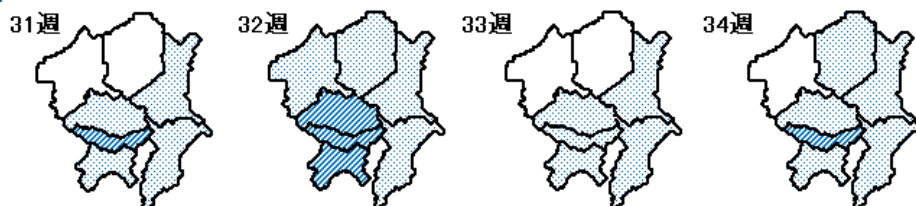
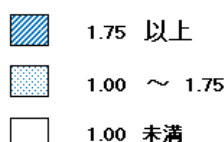
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位2位は鳥取県(1.00)、愛知県(0.87)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。4道県から4例報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～4歳(2例)、40代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2019年 第34週(8月19日～8月25日): 通巻第21巻 第34号 より

<関東情報>

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、東京都(1.78)からの報告が多い。

RSウイルス感染症



2019年 34週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	1,157	139	7	5	2	19	21	51	34
	定点当たり	0.24	0.09	0.06	0.07	0.02	0.08	0.10	0.13	0.10
RSウイルス感染症	報告数	4,290	1,319	94	60	38	249	183	439	256
	定点当たり	1.37	1.41	1.25	1.25	0.70	1.55	1.39	1.78	1.17
咽頭結膜熱	報告数	1,300	285	19	5	9	85	34	63	70
	定点当たり	0.41	0.31	0.25	0.10	0.17	0.53	0.26	0.26	0.32
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3,425	962	66	26	43	194	175	268	190
	定点当たり	1.09	1.03	0.88	0.54	0.80	1.20	1.33	1.09	0.87
感染性胃腸炎	報告数	9,324	2,619	187	43	138	562	290	830	569
	定点当たり	2.97	2.80	2.49	0.90	2.56	3.49	2.20	3.37	2.61
水痘	報告数	754	235	15	4	7	50	23	63	73
	定点当たり	0.24	0.25	0.20	0.08	0.13	0.31	0.17	0.26	0.33
手足口病	報告数	8,612	2,678	154	139	150	543	304	701	687
	定点当たり	2.75	2.87	2.05	2.90	2.78	3.37	2.30	2.85	3.15
伝染性紅斑	報告数	1,975	387	25	22	30	102	96	44	68
	定点当たり	0.63	0.41	0.33	0.46	0.56	0.63	0.73	0.18	0.31
突発性発しん	報告数	1,431	415	37	26	30	72	56	115	79
	定点当たり	0.46	0.44	0.49	0.54	0.56	0.45	0.42	0.47	0.36
ヘルパンギーナ	報告数	3,124	1,084	109	33	51	231	95	368	197
	定点当たり	1.00	1.16	1.45	0.69	0.94	1.43	0.72	1.50	0.90
流行性耳下腺炎	報告数	270	87	6	7	4	16	12	25	17
	定点当たり	0.09	0.09	0.08	0.15	0.07	0.10	0.09	0.10	0.08
急性出血性結膜炎	報告数	6	3	-	-	-	2	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.05	0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数	581	177	17	4	15	26	23	17	75
	定点当たり	0.84	0.88	1.00	0.33	1.00	0.65	0.68	0.46	1.60
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	1	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	0.13	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	30	7	1	-	-	-	-	2	4
	定点当たり	0.06	0.08	0.08	-	-	-	-	0.08	0.36
マイコプラズマ肺炎	報告数	109	21	5	2	3	4	2	5	-
	定点当たり	0.23	0.25	0.42	0.29	0.33	0.36	0.25	0.20	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2019年8月号 2019年9月11日発行

この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

6月以降に採取された手足口病検体（35検体）からは、コクサッキーウイルスA6型が20件、コクサッキーウイルスA16型が4件検出されました。コクサッキーウイルスA6型は、ヘルパンギーナ検体からも2件、無菌性髄膜炎検体からも1件が検出されています。

また、8月の風しん検体は21検体で、風しんウイルスは3検体（2症例）から検出されました。

細菌検出状況

令和元年8月31日現在

病原体名	分離月	6月	7月	8月	備考（8月分）
三類	腸管出血性大腸菌 O157	7	19	15	H7(VT1&2):3, H7(VT2):7, H-(VT1&2):1, H-(VT2):1, H検査中(VT1&2):2, H検査中(VT2):1
	腸管出血性大腸菌 O26	3	9	4	H11(VT1):4
	腸管出血性大腸菌 その他	7	5	1	O103:H2(VT1):1
四類	レジオネラ菌	2	9	4	<i>Legionella pneumophila</i> 血清群1:3, LAMPのみ陽性:1
五類	肺炎球菌		1		
	バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	1			
	溶血性レンサ球菌 (劇症型)		2		
	溶血性レンサ球菌 (溶レン菌感染症)	1			
	その他	8	8	1	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE):1 (<i>Klebsiella aerogenes</i> :1)

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症

令和元年9月3日 現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数				累計	その他のウイルス
		6月	7月	8月	7		
E型肝炎	検体数	2	1		11		
	E型肝炎	2	1		9		
A型肝炎	検体数	1	1		9		
	A型肝炎		1		5		
重症熱性血小板減少症候群	検体数	3	1		4	EB(2)	
チクングニア熱	検体数		2		2		
	チクングニア		2		2		
デング熱	検体数		5	7	12	チクングニア(1)	
	デング		4	4	8		
	検査中			1	1		

五類感染症

令和元年9月3日 現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数				累計	その他のウイルス
		6月	7月	8月	52		
急性弛緩性麻痺	検体数		5		15	サイトメガロ(1), ヒトヘルペス 7(1)	
	エンテロ D68						
急性脳炎 (四類以外)	検体数	8	15	6	80		
	ライノ	1			3		
	単純ヘルペス 1				2		
	EB		1		2		
	サイトメガロ	1			1		
	ヒトヘルペス 6		1		5		
	ヒトバルボ B19				3		
	ロタ (A)		3		4		
	インフルエンザ AH3				1		
	RS		1		1		
	ヒトメタニューモ				1		
パラインフルエンザ 1				1			
アデノ 2	1			1			
検査中			6	6			
風しん	検体数	77	49	21	343	エンテロ nt(1), 単純ヘルペス 1(1), ヒトバルボ B19(16), インフルエンザ AH3(1), インフルエンザ A(1), アデノ 2(1), アデノ nt(1)	
	風しん	25	8	3	104		
検査中			11	11			
先天性風しん症候群	検体数		2		10		
風しん							
麻疹	検体数	173	40	25	582	麻疹(ワクチン株)(12), 風しん(ワクチン株)(1), コクサッキー A6(3), コクサッキー B3(1), エンテロ nt(1), パレコ(1), ライノ(5), ヒトヘルペス 6(19), ヒトヘルペス 7(2), ヒトバルボ B19(39), アデノ 1(1), アデノ 2(3), アデノ 5(1), アデノ 6(1), アデノ nt(3), インフルエンザ AH1pdm09(1), インフルエンザ AH3(2)	
	麻疹	17	2		65		
	風しん	11			43		
	検査中			10	10		

nt: not typed

*: 風しん検体の検査中11検体及び麻疹検体の検査中10検体は、風しんウイルス、麻疹ウイルスは陰性です。

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ 令和元年 9月3日 現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月	検出月												累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
インフルエンザ	検体数	226	141	55	62	32	9	6	5					536	ヒトメタニューモ(5), パラインフルエンザ 1(3), パラインフルエンザ 3(4), コロナ(6), ボカ(2), ライノ(11), アデノ 2(1), アデノ nt(4)
	インフルエンザ AH1pdm09	82	24	10	9	2	2	3	3					135	
	インフルエンザ AH3	134	106	29	18	4			1					292	
	インフルエンザ A	2												2	
	インフルエンザ B	4	2	6	30	22	3		1					67	
	検査中												1		

nt : not typed

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く) 令和元年 9月3日 現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月												累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
RSウイルス感染症	検体数	37	26	24	38	43	35	51	40					307	ヒトメタニューモ(3), パラインフルエンザ 3(4), コロナ(1), ボカ(3), ライノ(5)
	RS	2	2	3	3	1		3	1					15	
	検査中								2					2	
咽頭結膜熱	検体数		2	1	1	5	4	4	2					19	アデノ nt(1)
	アデノ 1			1	1	1	2	1						6	
	アデノ 2		1			1	1	2						5	
	アデノ 3		1			1		1						3	
	アデノ 4					1								1	
	検査中								2				2		
感染性胃腸炎	検体数	13	15	8	17	14	13	12	4					96	アデノ 1(4), アデノ 2(6), アデノ 3(2), アデノ nt(1), コクサッキー A6(1), コクサッキー B3(1), ライノ(6)
	ノロ	6	8	3	1	1	3	1						23	
	サボ	2					3	2						7	
	アストロ	1	1											2	
	ロタ (A)	2			3	1								6	
	アデノ 40/41	1			6	3	5	3						18	
	検査中							1	1					2	
手足口病	検体数	1	2	1	3		9	17	9					42	エンテロ nt(1), パレコ(1), ライノ(2), アデノ nt(1), ヒトバルボ B19(1), パラインフルエンザ3(1)
	コクサッキー A6						6	12	2					20	
	コクサッキー A16			1				4						5	
	検査中							7					7		
伝染性紅斑	検体数		1		1									2	
	ヒトバルボ B19				1									1	
突発性発しん	検体数				1		1							2	
	ヒトヘルペス 7														
ヘルパンギーナ	検体数				1		1	2	2					6	エコー 11(1), ライノ(1), アデノ nt(1), ヒトバルボ B19(1)
	コクサッキー A6							2						2	
	検査中							2					2		
流行性耳下腺炎	検体数					1								1	アデノ 2(1)
	ムンプス														
流行性角結膜炎	検体数				1		2	2						5	
	アデノ 3				1			1						2	
	アデノ 37							1	1					2	
	アデノ 56							1						1	
無菌性髄膜炎	検体数	21	4	8	7	17	6	22	19					104	
	コクサッキー A5							1						1	
	コクサッキー A6								1					1	
	コクサッキー B3						1	4						5	
	コクサッキー B5	3												3	
	エコー 15								1					1	
	エンテロ nt						1	1						2	
	パレコ							4						5	
	ライノ	1				4								6	
	アデノ 1					1								1	
	アデノ 2	2												2	
	単純ヘルペス 2				1									1	
	水痘帯状疱疹しん			2		1			2					5	
	EB	2				1								3	
	サイトメガロ	1			1				1					3	
	ヒトヘルペス 6	3												3	
	ヒトヘルペス 7	1			2	1								4	
	ヒトバルボ B19	2							1					3	
	ムンプス	2												2	
	ボカ			1										1	
検査中								13					13		

nt : not typed



麻疹(2019 年)

2019 年、麻疹は 1 月から三重県、大阪府において大規模な患者発生があり、それ以降、医療機関、保育所、空港、イベントに関連した集団感染が各地で見られています。

麻疹は原則として全症例が地方衛生研究所等によるウイルス検査対象とされています。埼玉県衛生研究所においても例年と比較し検査症例数が増加し、2019 年 1~6 月では 183 症例の検査が実施され、23 症例から麻疹ウイルス(MV)遺伝子が検出されました(表 1)。検出されたウイルスの遺伝子型は B3 型が 16 症例、D8 型が 6 症例でした。B3 型、D8 型とも、現在海外で流行中のものです。

検体と共に送られてきた検査票を基に、MV が検出された症例(n=23)と不検出だった症例(n=160)に分けて年齢(図 1)、ワクチン接種回数(図 2)、発熱及び発疹(コプリック斑を含む)出現状況を集計し、まとめました。年齢は 0 歳~68 歳であり、MV 検出例では 30~39 歳が最も多く 43.5%、MV 不検出例では 0~9 歳が最も多く 40.0%でした。ワクチン接種歴有と回答した人は、MV 検出例では 30.4%、MV 不検出例では 54.4%でした。発熱がみられた人は MV 検出例では 100%、MV 不検出例では 95.0%でした。また、発疹がみられた人は、MV 検出例では 86.9%、MV 不検出例では 67.5%でした。

MV 不検出症例からは、風疹ウイルス(16 症例)、パルボウイルス B19(14 症例、成人からの検出例複数あり)、ヒトヘルペスウイルス 6(13 症例)などが検出されました。

医療機関の先生方には速やかな急性期検体(咽頭拭い液、血液、尿)の採取にご協力くださいますようお願いいたします。

表 1 埼玉県衛生研究所における麻疹ウイルス検査状況(ワクチン株は除く)

	麻疹 検査症例数	麻疹ウイルス 検出症例数	遺伝子型
2014 年	41	13	B3 型 : 10 D8 型 : 2 H1 型 : 1
2015 年	7	0	
2016 年	34	2	D8 型 : 1 H1 型 : 1
2017 年	27	3	D8 型 : 3
2018 年	115	11	D8 型 : 10 NT : 1
2019 年	183	23	B3 型 : 16 D8 型 : 6

2019 年は 6 月末までの症例数
B3 : フィリピンで多い

NT : 型別不能
D8 : 東南アジア(ベトナム等)で多い

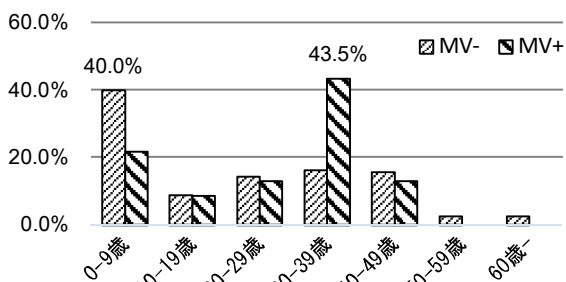


図1 症例の年齢

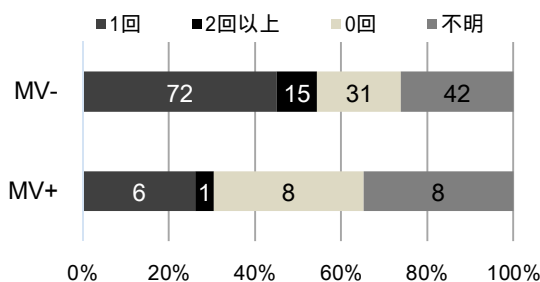


図2 ワクチン接種の回数

総合トップ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2019年 > 感染症の流行状況 2019年 第36週

感染症発生動向調査 2019年

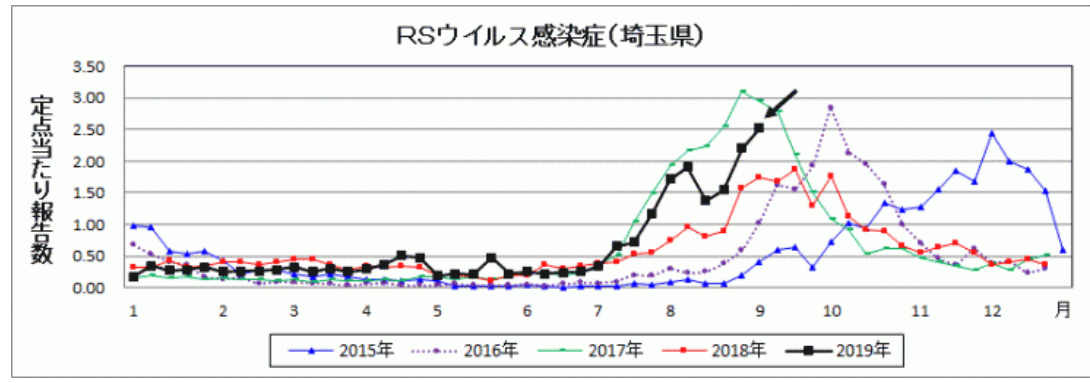
- [感染症の流行状況 2019年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2019年 第22週](#)

感染症の流行状況 2019年 第36週

2019年第36週（9月2日～9月8日）の要点 令和元年9月11日

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週より増加し、大きな流行となっています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



感染症流行状況

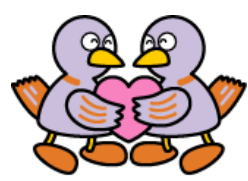
疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★★
RSウイルス感染症	↑	★★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	↓	★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	↑	★
水痘(みずぼうそう)	↑	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	↓	★★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン